

未来へ夢を育む学校



# 学校だより

(題字 学校長)  
9月号 学校長 望月 重晴

## 学校の夏休み

校長 望月 重晴

今年の夏も厳しい暑さが続きました。夏休みが明け、学校には子どもたちの元気な声に戻ってきました。今週より学校が再開されましたが、今まで同様に、子どもたちの安心安全を第一に教育活動を進めてまいります。

さて、時々、「先生たちは夏休みには何をしていますのですか」と質問されることがあります。私たち教職員は、夏季休業期間も基本的に勤務があります。夏季休業期間の7月には、普段時間をかけて行うことができない教材や教具等の片付けや点検、学校職員として知っていなければならない不祥事防止や人権の研修なども行いました。また、8月には教育委員会が主催する教科ごとの教育課程研究協議会に参加して、横浜市の教育の方向性を学びました。さらに、この期間には、12月2日に控えている公開授業研究会に向けた授業づくりを教職員同士で相談したり外部の講師の先生にご指導いただいたりしました。このように、夏休み後に子どもたちが安心安全に学校生活を送るため、そして、子どもたちの学びをさらに充実させることができるために準備をしてきました。しかし、子どもたちが登校して学習活動が行われているわけではないので、授業が行われているときよりは、各自で時間の調整がしやすい期間でもあります。それぞれ休暇を取ったり、各自で研修を受けたりしていました。校長として、教職員には夏季休業期間は自分自身もリフレッシュしたりたくさんのごことを吸収したりする充電期間として過ごし、休み明けには心豊かにじっくりと子どもたちとかかわってほしいと思っています。保護者や地域の皆様に、夏季休業中の私たちのすべての様子をお伝えすることは難しいのですが、今世間で話題になっている教職員の働き方と合わせて知っていただけたら有り難いと思っています。

さらに、学校では夏季休業期間前から工事が行われています。事前にお伝えしていますが大きく3件の工事です。1件目は、A棟校舎のトイレ改修です。すべて洋式化と配管の交換が行われています。2件目は、敷地北西側の擁壁改修です。現在使われていない階段を埋め立て、擁壁の補強をしています。3件目は、各教室のインターフォンの交換です。校庭や校舎内でご迷惑をおかけしてしまう場面もあるかと思いますが、学校施設の安全性の確保や快適性の向上につながる工事となります。すべての工事が終了するまでには、まだ時間がかかりますが、工事業者や関係者の皆様も子どもたちや近隣の皆様への安全に気を付けていただいています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

夏休みが明けたとはいえ、これからも暑い日が続くと思われます。健康には十分ご留意し、これからも変わらぬご支援をいただけたらと思います。今月もどうぞよろしくお願いいたします。

◆学校の教育活動の様子については、学校ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shirahata/>

スマホ等はこちらから→

